

令和8年度 守谷市重点事業の概要



守谷市

令和8年度 守谷市重点政策

最重点事項

DX推進や業務・組織の見直し等による行政のダウンサイジングの実現

重点政策①

「わくわく子育て王国もりや（未来へつなぐ教育・子育て）」の実現に向けたまちづくり

重点政策②

「いきいきシニア王国もりや（未来へつなぐ健幸）」の実現に向けたまちづくり

重点政策③

「地域主導・住民主導による市民王国もりや（未来へつなぐ地域・ひと）」の実現に向けたまちづくり

重点政策④

「スマートデジタル王国もりや（未来へつなぐDX）」の実現に向けたまちづくり

重点政策⑤

「王国もりや」の未来づくり

目次

「わくわく子育て王国もりや（未来へつなぐ教育・子育て）」の実現に向けたまちづくり

- [1] 産婦人科・小児科オンライン相談事業
- [2] 5歳児健診（乳幼児健康診査事業ほか）
- [3] 松前台小学校校舎改修事業

「いきいきシニア王国もりや（未来へつなぐ健幸）」の実現に向けたまちづくり

- [4] 短期集中予防サービス（介護予防・生活支援サービス事業）

「地域主導・住民主導による市民王国もりや（未来へつなぐ地域・ひと）」の実現に向けたまちづくり

- [5] まちづくり協議会推進事業

「スマートデジタル王国もりや（未来へつなぐDX）」の実現に向けたまちづくり

- [6] デジタルトランスフォーメーション（DX）推進事業

「王国もりや」の未来づくり

- [7] 松ヶ丘六丁目地内事業用地利活用事業
- [8] スマートIC整備推進事業
- [9] 新守谷駅周辺土地区画整理事業
- [10] 総合公園新設事業

重点政策以外の主要事業

- [11] 防犯カメラ設置費補助金（防犯対策事業）
- [12] 庁舎LED照明改修事業（庁舎施設維持管理事務）

[1] 産婦人科・小児科オンライン相談事業 【新規】



【R8当初予算額 2,878千円】

区分 説明書
補助 P63

健幸福社部 保健予防課

産婦人科・小児オンライン相談が始まります

安心できる医療体制や妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を充実させるため、身近に利用しているスマートフォン等から、24時間いつでもどこでも気軽に小児科医、産婦人科医や助産師に相談できる体制を構築します。これにより、子育て中の保護者の安心を支えるとともに、小児救急輪番病院の負担軽減にも寄与し、地域医療体制の安定化を図ってまいります。

1 対象者

妊婦、0歳から中学3年生までの子ども

2 内容

- ①いつでも相談：毎日24時間質問を受付、原則24時間以内に医師/助産師から回答送付
- ②夜間相談：平日18時～22時（1枠10分の予約制）、LINEのメッセージチャット、音声通話、動画通話、電話にて対応
- ③日中助産師相談：平日全日で実施13時～17時予約なしで助産師とLINEメッセージチャットが可能

3 利用料金

利用料は無料（通話料は利用者負担）



オンライン相談（イメージ）

[2] 5歳児健診（乳幼児健康診査事業ほか）【拡充】



【R8当初予算額

1,432千円

区分	説明書
補助	P117

こども未来部 およこ保健課

こどもの特性を早期に発見し、就学後まで切れ目のない支援につなげます

国が全国の自治体での実施を目指す任意の集団健康診査「5歳児健診」を開始します。集団生活におけるこどもの特性を早期に発見し、医療・福祉・教育等が連携して適切な支援につなげることで、こどもたちが安心して成長・就学でき、保護者の心配を軽減する環境づくりを目的としています。

1 対象者

実施年度に満5歳になる幼児（年中児、R8は580名見込み）

2 会場

守谷市保健センター

3 実施方法（二段階方式で年6回実施）

①保護者へ「健診案内」及び「保護者アンケート」を送付

②保護者回答により、発達に不安や課題がある場合は、医師による健診を実施

4 内容

身体計測、診察、専門相談（心理相談、療育相談、就学相談、栄養相談）等

5 周知方法

対象者への個別通知（令和8年4月から順次発送）

広報もりや（4月号を予定）、市ホームページに掲載



こども家庭庁HPより：健診のイメージ

[3] 松前台小学校校舎改修事業



【R8当初予算額 546,954千円】

区分 説明書
補助 P123

教育委員会 学校教育課

安全・安心な教育環境を整備します

建築後36年が経過し、経年劣化や機能低下が著しく進んでいる松前台小学校校舎について、令和8年度から2か年をかけて、施設の大規模改修を行い、長寿命化及び安全・安心・快適な教育環境を整備します。

事業費総額（概算）1,445,901千円

校舎改修工事費 1,234,849千円（R8～R9継続費） 設計・監理委託料 32,450千円（R7～R9債務負担行為）
仮設校舎賃借料 175,824千円（R7～R10債務負担行為） その他 2,778千円（仮設校舎関連経費）

※工事は工区を数ブロックに分けて行い、完了した工区を学校に引き渡しながら進めていきます。そのために必要となる仮設校舎の設置を、令和8年4月から実施する予定です。

1 建物概要

- (1) 竣工 平成元年3月 (2) 所在地 守谷市松前台二丁目16番地
(3) 構造 鉄筋コンクリート造 3階建て (4) 床面積 4,769.89㎡
(5) 児童数 269人（令和8年2月1日現在）

2 事業概要

- (1) 工期 令和8年10月～令和10年3月（予定）
(2) 工事概要 エレベーター棟増築、屋根及び外壁の更新・補修・防水塗装、教室及び廊下の床・壁・天井の更新、家具類更新、建具改修、バリアフリートイレ新設、教室の一部を児童クラブ用に改修、職員室床のOAフロア化、エアコンほか電気設備及び機械設備の更新など
(3) 仮設校舎 軽量鉄骨造 2階建て、床面積約800㎡、普通教室×4、特別支援教室×3、配膳室、倉庫、トイレなど



校舎外観

【4】短期集中予防サービス（介護予防・生活支援サービス事業）【新規】



【R8当初予算額 3,622千円】

区分 説明書
補助 P156

健幸福社部 健幸長寿課

高齢者等に対して自立支援のための短期集中型のリハビリを始めます

高齢者等が住み慣れた地域で、その人らしい自立した生活をより長く継続できるよう、介護保険「短期集中予防サービス」を開始します。本サービスは、「リエイブルメント」の考え方に基づき、利用者の「したいこと」や「できるようになりたいこと」に焦点を当て、残された能力を最大限に引き出し、市民一人ひとりの生き活きとした生活を力強く支援します。

1 対象者

介護保険「要支援1・2」認定者

2 サービス内容

①個別支援計画の作成

利用者の「したいこと」「できるようになりたいこと」を尊重した個別支援計画の作成

②目標達成に向けた専門職による集中的な支援

- ・個別機能訓練：生活動作に直結する運動機能の改善を目指す訓練
- ・栄養改善支援：食事内容の見直しなど、食生活の改善を促す指導
- ・口腔機能向上支援：摂食・嚥下機能の改善や口腔ケアの習慣化支援等

3 実施期間

原則として3か月間（12回）程度



「したいこと」をできるように

[5] まちづくり協議会推進事業



【R8当初予算額 38,545千円】

区分 説明書
単独 P46

生活経済部 市民協働推進課

地域・住民が地域づくりに取り組み、「地域主導・住民主導」のまちづくりを進めます

市内全地区（10地区）に設立された「まちづくり協議会」が、住民、自治会・町内会、団体、事業者をつなげ、地域全体で地域の活性化や課題解決に取り組むことで、市が目指す「地域主導・住民主導による市民王国もりや」の実現に向けて、まちづくりを推進します。引き続き、「守谷市まちづくり協議会活動支援交付金」により財政支援をするとともに、支援担当職員として配置している市職員と社会福祉協議会職員が連携し、まちづくり協議会の活動の促進に取り組みます。

1 財政支援 「まちづくり協議会活動支援交付金制度」

①交付金（10地区合計） 2,640万4千円

積算方法：均等割（100万円）＋人口割（地区人口×100円）＋地区敬老行事費用（対象人口×850円）

②分野別交付金 535万2千円

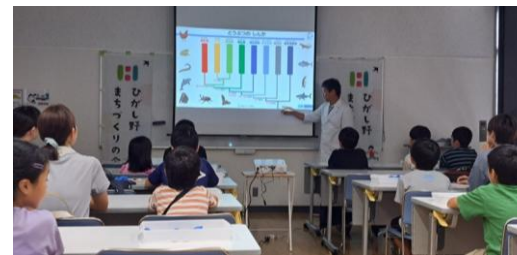
分野：子ども食堂開設・運営、互助輸送、資機材整備・継続、広域交流事業等



高野地区：どんど焼き（あわんどり）



みずき野地区：もったいない市



ひがし野地区：子ども科学教室

【6】 デジタルトランスフォーメーション（DX） 推進事業



【R8当初予算額 248,726千円】

区分 説明書
単独 P22

市長公室 デジタル戦略課

守谷市DX推進計画に基づき、デジタルトランスフォーメーションの取組を推進します

「スマートデジタル王国もりや」の実現に向けて、構築した基盤の利活用による市民の皆様の利便性向上や行政事務の効率化を推進するとともに、次期DX推進計画を策定し、守谷市のデジタル化を更なる進化へと導きます。

1 データの利活用による施策展開と電子郵便の導入

住民CRM・データ連携基盤の活用により、蓄積されたデータの分析に基づく最適な施策を展開します。併せて、Morinfoと連携した電子郵便の導入を推進し、市民の利便性向上と郵送コストの削減を図ります。

2 Morinfoの普及促進と機能拡充による利便性向上

マイナンバー認証を活用したデジタル市民証や図書館カードの実装、電子申請の拡充等によりアプリの魅力を高め、利用者の大幅な増加を目指すとともに、市民がデジタルの恩恵を実感できる環境を整備します。

3 次期守谷市DX推進計画の策定と更なる進化

現行計画の成果と社会情勢の変化を反映した次期「守谷市DX推進計画」を策定します。本市の目指すべき将来像を再定義し、自治体DXを一段高いフェーズへと進化させるための指針を構築します。



[7] 松ヶ丘六丁目地内事業用地利活用事業



【R8当初予算額 567,813千円】

区分	説明書
単独	P18

市長公室 企画課

既存建物の改修により教育委員会の執務スペースの確保と更なる教育の充実を図ります

今後の新たな行政需要や将来確実に訪れる公共施設の建て替え需要に対応するための用地として取得した松ヶ丘六丁目地内の4ヘクタールの用地を令和5年6月に取得しました。当面の間の利活用として、狭隘化している教育委員会の執務スペースを確保するため、当該地にある旧結婚式場の改修工事を行います。

また、増加する不登校対策として、学びの多様化学校の設置について検討します。

1 旧結婚式場改修工事

結婚式場として使用されていた既存建物を、市教育委員会の執務室等として利活用するため、令和8年度から令和9年度にかけて改修工事を行います。

(1) 面積 2,095㎡

(2) 工事費 1,373,860千円（設計監理を含む）

【継続費・年度割額】 R8 : 564,445千円 R9 : 809,415千円



改修する旧結婚式場

【8】スマートIC整備推進事業



【R8当初予算額 713,633千円】

区分	説明書
補助	P86

都市整備部 建設課

快適な道路ネットワークを実現します

守谷サービスエリア周辺の地域産業における輸送業務の効率化や市内幹線道路の渋滞緩和、災害時における周辺自治体との連携強化など、高速道路へのアクセス性向上や地域産業における物流の効率化に加えて、今後予定されている(仮称)守谷市総合公園やヤクルトスワローズ2軍施設等の市内観光施設への更なる集客など、大きな整備効果が期待できます。

1 スマートIC整備推進事業

新規事業化を決定された、(仮称)守谷SAスマートICの早期開通に向け、令和8年度は、主にスマートインターチェンジ関連橋台整備工事及び用地買収を実施します。



守谷SA周辺

[10] 総合公園新設事業



【R8当初予算額 1,617,042千円】

区分 説明書
補助 P95

都市整備部 管理課

市民のスポーツの推進と交流人口の増加による市の活性化を図ります

東京ヤクルトスワローズ2軍施設を含んだ総合公園を整備することで、周辺エリア一体の防災機能の向上のほか、市民が憩い・交流・健康増進等を楽しめる環境整備を目指します。

1 総合公園新設事業

民間事業者の創意工夫を活かす官民連携手法を採用し、魅力ある提案を広く求め、持続的な運営・発展を見据えた公園を共に作ることができる事業者を、公募型プロポーザル方式により選定します。
また、外周道路や公園内の調整池の整備を進めます。

（関連事業：市長公室 企画課）

ヤクルト2軍施設進出に伴う地域活性化事業

【R8当初予算額 31,250千円】説明書P17

令和9年3月の東京ヤクルトスワローズ2軍施設開業イベントなど、県内初のプロ野球(NPB)施設の進出を盛り上げるための事業を行います。

また、球団OB職員による投げ方教室を開催するなど、東京ヤクルトスワローズと協働して地域の活性化のための取組を進めます。



（仮称）守谷市総合公園 イメージ図

【11】 防犯カメラ設置費補助金（防犯対策事業） **【新規】**



【R8当初予算額 4,000千円】

区分 説明書
単独 P53

生活経済部 交通防災課

防犯カメラ設置時の補助金制度を開始します

市内全域に設置されている防犯カメラの更新・整備を進めるとともに、「自治会・町内会及び家庭用防犯カメラの設置に対する補助」を行い、市民における犯罪抑止力の向上及び安全で安心なまちづくりの推進を図ります。

- 1 自治会・町内会用
200,000円×10台分
- 2 家庭用
20,000円×100台分

【交付対象】 市内に居住し、住民基本台帳に記録されている方

【対象カメラ】 購入、またはリースを行い、屋外に設置した防犯カメラで、継続して撮影する機能及び夜間に撮影する機能を有するもの

【補助対象経費】

- ・購入 防犯カメラ及びカメラ用ケーブルの設置に係る経費の2分の1
(市内の業者、または店舗等で購入した防犯カメラに限ります。)
- ・リース リース契約を締結した日の年度に要する初期費用及び月額利用料の2分の1
(市内の業者に限りません。)



防犯カメラ

[12] 庁舎LED照明改修事業（庁舎施設維持管理事務）



【R8当初予算額 173,437千円】

区分 説明書
単独 P29

総務部 管財課

職場環境の改善を進めます

庁舎建物については築後35年以上が経過し、修繕箇所が増加してきており、守谷市公共施設等総合管理計画等に基づき、計画的に改修工事を行います。庁舎設備の更新工事に伴い、庁舎のLED照明改修工事を実施し、執務室等の環境改善を図ります。

1 LED照明の改修

蛍光灯は、水銀に関する水俣条約に基づき、令和9年末までに一般照明用蛍光ランプの製造・輸出入が禁止されることから、改修工事で照明設備の向上を図ります。

2 改修内容

約1,100基の照明器具改修を実施し、電力消費量削減、CO2排出量削減を目指しエネルギー効率の高い快適な照明環境を実現します。

3 事業スケジュール

令和8年度内に工事完了予定



【LED改修前】



【LED改修後】